

日本消費者行動研究学会

第42回消費者行動研究コンファレンス

プログラム

<統一論題>

消費者行動研究のクロスボーダー

【開催日】 2011年6月25日(土)~26日(日)

【場所】 早稲田大学 早稲田キャンパス (東京都新宿区)

研究会会場 : 11号館

懇親会会場: リーガロイヤルホテル東京

【研究会参加費】 ¥4,000

[学生:¥2,000] ※非会員の学生は、会場受付にて学生証の提示が必要になります。

【懇親会参加費】 ¥5,000 [6月25日(土) 19:00より]

【参加申込締切】 6月15日(水) 必着

第1日目	6月25日(土	生)	【11号館5階501教室】	
12:15-	受付開始 (1		1:30-13:00【役員会】)	
13:00-13:05	開会の辞	会長 高橋 郁夫 (慶應義塾大学)		
13:05-13:10	企画者趣旨説明	田中 洋 (中央大学)		
13:10-13:55	統一論題①	認知的クロノエスノグラフィー:消費者行動の科学	北島 宗雄 (産業技術総合研究所)	
14:00-14:45	統一論題②	ヒット現象の数理モデル	石井 晃 (鳥取大学)	

14:45-15:00 休憩

15:00-15:45	統一論題③	Cross-national research project on ethical consumption of older people	Dr. Florian Kohlbacher (ドイツ日本研究所)
15:50-16:35	統一論題④	Negative equity epidemic with automobile purchase: Historical changes and impacts of consumer buying behavior and manufacturer incentives	Dr. Keiko Powers (MarketShare,Inc.)
16:35-16:45	コメント	井上 哲浩 (慶應義塾大学)	

16:45-17:15 休憩

17:15-18:00	会長講演	会長 高橋 郁夫 (慶應義塾大学)
18:00-19:00	会員総会	
19:00-21:00	懇親会 【リーガロイヤルホテル東京】	

IS インキュベーションセッション

CS ケーススタディセッション **SS** 通常セッション

LS ロングセッション

第2日	目目	6月26日(日)		【11号館4階会議室】
9:45-		受付開始		
10:00-	17:30	チュートリアル・セッション / 自	由論題研究報告	
		A会場	B会場	C会場
	A-1	司会: 田中 洋(中央大学)	B-1 司会: 寺本 高 (明星大学)	C-1
10:00 12:15		.ートリアル・セッション w quantitative approaches to	世野社会不安障害(SAD)の有症状者における情報処理と態度形成プロセス ―疾患啓発情報による受診意図への影響の解明	
12:15	marketing research identify critical business issues and provide insights to marketing researchers (定量的アプローチからいかにして		今村 靖 (法政大学大学院) 竹内 淑恵 (法政大学) LS 購買意思決定に影響する「好み」と 「社会的リスク」の神経経済学的モデル	
	ビジ Dr.	ネスインサイトを得るか) Keiko Powers arketShare,Inc.)	横山 諒一 (東北大学) 澁谷 覚 (東北大学) 野澤 孝之 (東北大学) 杉浦 元亮 (東北大学) 川島 隆太 (東北大学) 「大学 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	
			丸山 達也 (京都大学)	

昼食休憩【編集会議】

	A-2 司会: 久保田 進彦(東洋大字)	B-2 司会: 松卜 光司(中央大字)	C-2 司会: 坂卜 玄哲(慶應義塾大字)
13:15	 	ファイン カテゴリー概念の統合モデル	「不確実性の喜び」が購買意欲に及ぼす
1	▶ ド強化 – ブランドとコーズ間の低フィット	高橋 広行 (流通科学大学)	影響
15:15	改善策とその効果一		井上 裕珠 (一橋大学大学院)
	岡村 美津子 (筑波大学大学院)		村田 光二 (一橋大学)
	西尾 チヅル (筑波大学)		1,72 ,75 (11,000)
	【♥コーズ・リレーテッド・マーケティングを訴	■ 消費者カテゴライゼーションの多様性における製品戦略	■ 高製品関与型バラエティ・シーキング 一ブランド・スイッチングを通した製品情
	求した議題設定型新聞広告の効果	ける製品戦略	■ ―ブランド・スイッチングを通した製品情
	 岩崎 ひかる(毎日新聞社)	 西本 章宏(小樽商科大学)	報・消費経験の収集と蓄積―
	竹内 淑恵 (法政大学)	日本 手丛(1)诗问代八千)	西原 彰宏 (関西学院大学大学院)

LSラグジュアリー消費における個人志向性の探求:自己アイデンティティ形成の	ま 市場のダイナミクスと消費者の購買特性を 考慮 トプロモーション効果測定	SS セルフメディケーション行動における性差・ 年齢差・経済格差の研究
視点から	本橋 永至 (総合研究大学院大学)	青山 郁子 (千葉大学)
	本稿 水至(総合研究人字院人字) 樋口 知之(統計数理研究所)	
		日比野 治雄 (千葉大学)
LS顧客価値と顧客満足	LS 訴求メッセージが感情状態と購買意思決定	33コンフィグレーションによる製品機能価値
小山 太郎 (中部大学)	に及ぼす影響 - Regulatory focus 理論を用いて-	■●の推定:VMCの提案
		瀬良 浩太 (構造計画研究所)
	吉開 正伸(日経リサーチ)	馬場 崇徳 (構造計画研究所)
	西尾 チヅル (筑波大学) 	杉浦 哲平 (構造計画研究所) 田内 真惟人 (構造計画研究所)
		水野 誠(明治大学)
		阿部 誠(東京大学)
	/	環境配慮商品の購買意思決定に影響を
		■ 及ぼす諸要因に関する検討
		都築 誉史(立教大学)
		菊地 学(立教大学)
		千葉 元気 (立教大学大学院)
		生産する消費者の生産動機
		一小路 武安 (東京大学大学院)
		勝又 壮太郎(長崎大学)
		SS 消費者の優先順位によるセグメント別
		地域評価構造
		崔 瑛 (産業技術総合研究所)
		() 消費者とロボットとのコミュニケーション開発 () 発 ~ 光パターンと感情との関係~
		川島 隆志(JMRサイエンス)
L V	<u>/</u>	西澤 よそ子(東芝)

15:15-15:30	木	憩
-------------	---	---

	A-3 司会: 井上 淳子(立正大学)	B-3 司会: 田嶋 規雄(拓殖大学)	C-3 司会: 須永 努(関西学院大学)
15:30	ブランド構築プロセスにおけるイメージの門番(Imagery Gatekeeper)の役割	IS カスタマー・アドボカシー志向に関する研究	実態の芽の探索 —価値次元と価値前提
	■●の門番 (Imagery Gatekeeper)の役割	山岡 隆志 (エイチ・アイ・エス)	■ のフレームに基づく小売事例研究―
17:30	大竹 光寿 (一橋大学大学院)		髙橋 広行 (流通科学大学)
			新倉 貴士 (法政大学)
	ブランドの連想ネットワークの時系列変	IS 専門サービスの品質評価過程における "手がかり"に関する実証研究	新倉 負工(法政人子) 学習理論に基づく消費者行動研究の課
	──化の特徴	➡━ "手がかり"に関する実証研究	題
	上田 雅夫 (マクロミル)	櫻井 秀彦 (北海道薬科大学)	圓丸 哲麻 (関西学院大学)
		早瀬 幸俊 (北海道薬科大学)	
	LSブランド・リレーションシップの効果	SS ソーシャル・メディアにおける消費者の購買後クチコミ発生要因に関する考察	************************************
	久保田 進彦 (東洋大学)	▶━━後クチコミ発生要因に関する考察	┣━━ クラスの発見
		中島 成晃	高井 啓二 (関西大学)
			矢田 勝俊 (関西大学)
		SS 衣類関連ファッション商品eショッピングにおける知覚リスクに関する研究	選択肢の比較と解釈レベル理論
		■ ける知覚リスクに関する研究	阿部 周造(早稲田大学)
		安 常希 (文化学園大学大学院)	
		ままります。 接客サービスに対する顧客の満足/不満 足形成の複合的源泉 —援助に対する被	SS 贈与先との心理的距離が製品選択に与
		援助者の正/負の情緒的反応規定要因モ	外観との関係―
		デルの整序―	外川 拓 (早稲田大学大学院)
		千葉 貴宏 (慶應義塾大学大学院)	石井 裕明 (千葉商科大学)
			恩蔵直人(早稲田大学)
		医療機関ホームページの消費者の態度に 与える影響	多属性意思決定における、望ましい選択 はた深が担合と超ましたが、翌日時を深
			■■ 肢を選ぶ場合と望ましくない選択肢を選
		森藤 ちひろ (関西学院大学大学院)	
			高階 勇人 (構造計画研究所)
			版上 公一(構造計画研究所) 馬場 崇徳(構造計画研究所)
			大人味 重学 (平稲田人子人子院)
			竹村 和久(早稲田大学)

SS 苦情対応における顧客対応担当者のコミュ SS 消費者の意思決定における本質的属性 と副次的属性 釘宮 悦子 (NACS消費生活研究所) 竹村 和久 (早稲田大学) 大久保 重孝 (早稲田大学大学院) 井出野 尚(早稲田大学) 玉利 祐樹 (早稲田大学大学院) 阿部 周造 (早稲田大学) **SS** クチコミと新技術の採用との関係に関する 実証研究 川上 智子 (関西大学) マーク・E・パリー(ミズーリ・カンザスシティ大学) 岸谷 和広 (関西大学) 17:30-17:35 閉会の辞 副会長 守口 剛 (早稲田大学)

※プログラム、開催会場は変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。※敬称・法人格略。氏名・所属等に誤りがある場合はご容赦ください。

至阿山

至早期田駅

月 至高田馬堰

0

D-3

中央図書館

3-6

0

@-8 RM

@-5

会場のご案内

早稲田大学 早稲田キャンパス http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html 〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1



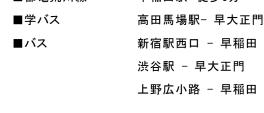
■JR山手線 高田馬場駅 徒歩20分

■西武線 高田馬場駅 徒歩20分

■東京外口東西線 早稲田駅 徒歩5分

■東京メトロ副都心線 西早稲田駅 徒歩17分

■都電荒川線 早稲田駅 徒歩5分



お問合せ・参加申込

JACSホームページ、FAXで受け付けております。 <参加申込>

http://www.jacs.gr.jp/

くお問合せ>事務局 〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

> 法政大学 経営学部 新倉研究室 Email: niikura@hosei.ac.jp

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクェアタワー10F(IBM内) 事務取扱

TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528 Email: jacs@jacs.gr.jp